

土壌微生物データに基づく農地の 分析・診断・改善策提案のワンストップサービスの事業化

代表機関：サンリット・シードリングス株式会社

実施年度：2025年度～2026年度（フェーズ2）

キーワード：土壌微生物、DNA分析、バイオスティミュラント

研究代表者：石川奏太



土壌微生物データと営農データに基づき、農地の状態診断と、改善支援案を提供する技術を開発。農業コンサルや資材メーカーとの協働を前提に、栽培法や資材の効果測定が可能な分析技術の開発も進め、環境負荷低減と生産性向上に貢献するサービスを確立する。DNA分析の省コスト化と高速化により全国規模の事業化を目指す。

背景・目的

土壌環境改善による農業の生産力向上

- ・ 解決すべき課題：生産環境の持続可能性向上およびコスト削減→持続可能な農業技術の確立
- ・ 目指す方向性：土壌の「生物性」を診断し、改善するソリューションの提供
- ・ 事業化による経済的効果：農地面積、生産人口の拡大による食料供給率の安定化、農業振興

目標

土壌微生物分析サービスの低価格化

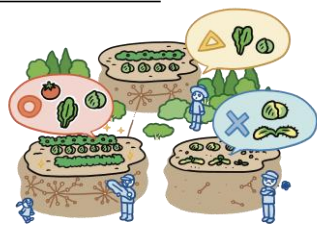
目標①：土壌微生物分析サービスの低価格化を実現する

目標②：土壌微生物情報から資材効能を評価可能にする

研究内容

土壌微生物叢分析に基づく高度な栽培支援サービスの実現

土壌微生物分析



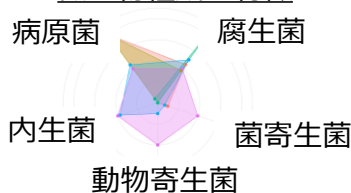
①農地ごとに異なる
土壌環境に注目



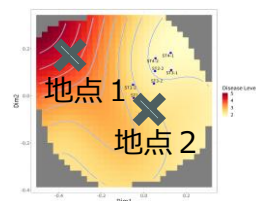
②土壌微生物をデータ化
し、ポテンシャル評価



微生物組成の特徴



圃場病害レベル



③微生物の観点から
栽培環境を診断

<代表機関概要> サンリット・シードリングス株式会社

■HP：<https://www.sunlitseedlings.com/>

■所在地：京都府京都市左京区吉田上阿達町17番地

■連絡先：info [アット] sunlitseedlings.com [アット]を@に置き換えてください。



Sunlit Seedlings

令和8年4月1日時点